



Title	報告 大阪大学大型計算機センターニュース 第54号 (Vol.14 No.2)
Author(s)	
Citation	大阪大学大型計算機センターニュース. 1984, 54, p. 20-36
Version Type	VoR
URL	<a href="https://hdl.handle.net/11094/65616">https://hdl.handle.net/11094/65616</a>
rights	
Note	

*The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA*

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

昭和59年度 計算機稼動状況

計算機システム名稱 ACOSSシステム 1000

事 項		月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月平均
稼動時間	計算機サービス時間 (A.1)	272:00	288:53	276:00											836:53	278:57
研究開発時間	(A.2)	0:00	0:00	0:00											0:00	0:00
講習用時間	(A.3)	0:00	0:00	0:00											0:00	0:00
初期化時間	(A.4)	1:35	1:28	2:07											5:10	1:43
業務時間	(A.5)	60:31	60:54	146:38											268:03	89:21
(A) 小計		334:06	351:15	424:45											1110:06	370:02
保守時間	(B)	4:36	4:55	5:28											14:59	4:59
故障時間	(C)	1:24	2:06	1:30											5:00	1:40
その他 時間	(D)	0:00	0:00	0:00											0:00	0:00
運転時間	(A+B+C+D)	340:06	358:16	431:43											1130:05	376:41
稼動率 ( A / (A+B+C+D) ) %		98.24	98.04	98.39											98.23	
稼動日数	(E)	25	25	30											80	26
一日平均稼動時間 ( A / E )		13:21	14:03	14:09											13:52	

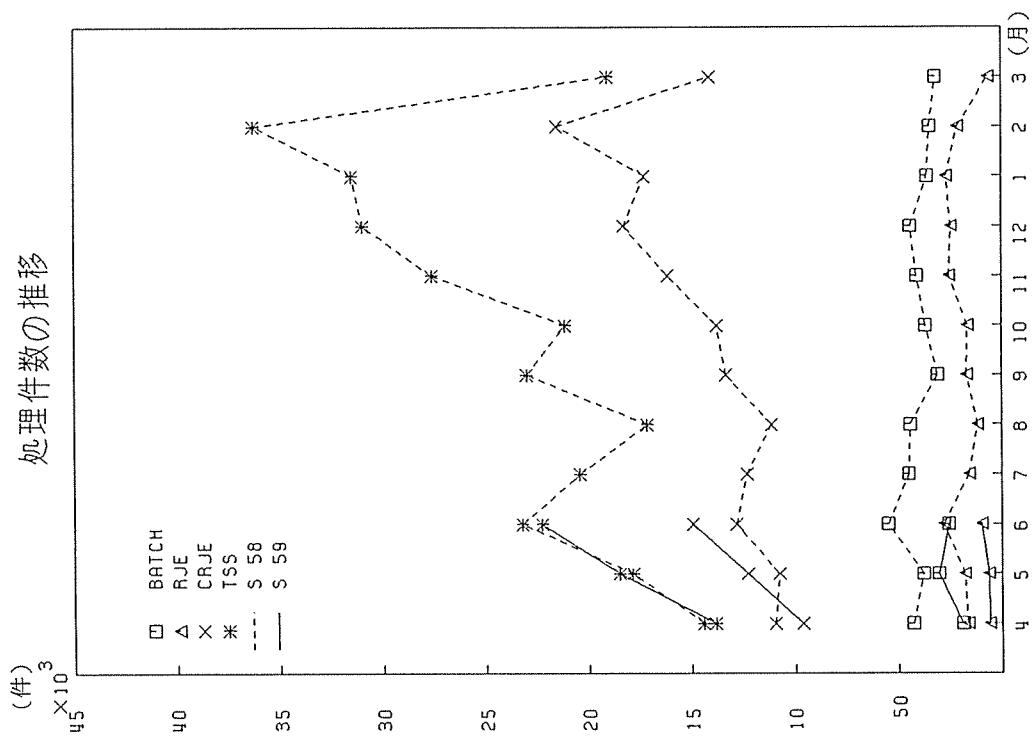
昭和59年度処理状況

ACOS SYSTEM 1000 )

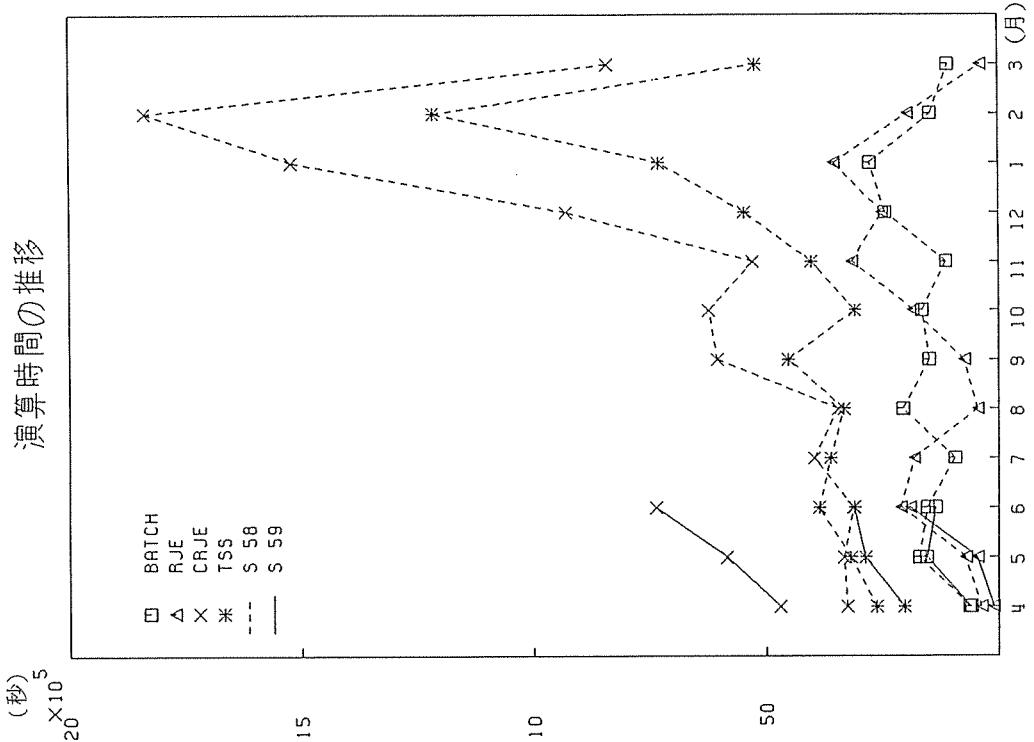
月/項	リモートリバッヂ			会話型リモートリバッヂ			専用回線			タイムシェアリング処理			合計
	件数	演算時間	件数	演算時間	件数	演算時間	件数	演算時間	件数	演算時間	件数	演算時間	
4	1,894	56573	596	9946	9631	469266	10116	146532	3737	55626	25974	739943	
5	3055	153866	641	45812	12301	583850	13303	214619	5219	71067	34519	106914	
6	2578	134408	977	190344	14950	735534	16108	204688	6169	104932	40782	1369906	
7													
8													
9													
10													
11													
12													
1													
2													
3													
合計	7527	346847	2214	246102	36882	1788650	39527	565839	15125	231625	101275	3179063	

前年度比	55.48	90.09	35.40	77.24	106.68	184.69	99.40	82.42	95.93	83.46	92.13	120.60
------	-------	-------	-------	-------	--------	--------	-------	-------	-------	-------	-------	--------

## 昭和59年度処理状況



演算時間の推移



## 昭和59年度処理状況

### 件数の分布

	□-カル	リモート	CRJE	専用	交換	件数
4	7.2	37.0	38.9	14.3	25974	
5	8.81	35.6	38.5	15.1	34519	
6	6.33	36.6	39.4	15.1	40782	
平均	7.9	36.4	38.9	14.8	平均	

### 演算時間の分布

	□-カル	リモート	CRJE	専用	交換	演算時間
4	7.9	63.4				739943
5	14.3	54.6				1069214
6	9.8	13.8	53.6			1369906
平均	10.765	57.2				18.2

○ 利用者数

○ 利用者数とファイル使用状況

月	登録者数	実利用者数	ジョブ件数	実利用者一人当たりのジョブ件数	同時TSS端末最大接続数
4	1,025	575	25,974	4.5	74
5	1,230	734	34,519	4.7	84
6	1,312	774	40,782	5.3	93

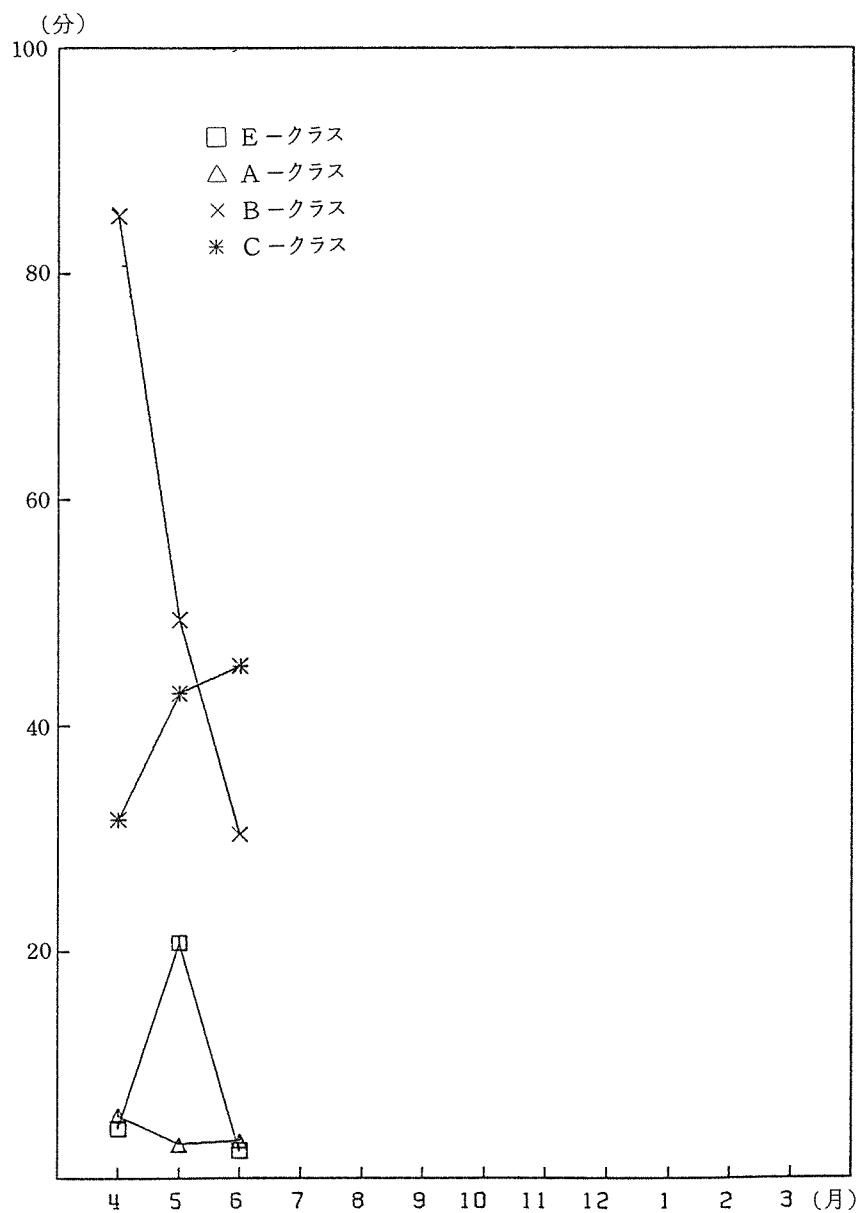
注) 登録者数及び実利用者数には共同研究者も含まれている。

月	月申請者数	共同研究者数	共同研究者数	月利用者数
4	1,025	117	999	5,357.50
5	1,230	144	849	4,943.31
6	1,312	171	891	5,141.72
7				
8				
9				
10				
11				
12				
1				
2				
3				

○ パッケージの平均ターンアラウンドタイム (SYSTEM 1000)

ジョブクラス	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	年平均
E	4.413	20.875	2.428											83.148
A	5.669	3.043	3.364											4.025
B	85.193	49.449	30.437											55.026
C	31.748	42.903	45.306											39.986
G	—	—	—											—
M	29.911	5.270	10.908											8.696
月平均	23.387	23.708	18.489											

### ターンアラウンドタイム



データ・ベース利用状況

データベース名	項目	月			4			5			6			7			8		
		利用者数	件数	件数	利用者数	件数	件数	利用者数	件数	件数	利用者数	件数	件数	利用者数	件数	件数	利用者数	件数	件数
地球学データベース (GEODAS)		1	1	0	0	0	1	1	1	1									
たんぱく質結晶構造 データベース (PROTEIN-DB)		7	63	3	10	3	10												
計算機利用相談 データベース (CONSULTANT)		5	9	4	60	4	60												
核四極共鳴スペクトル データベース (NQR)		5	25	1	6	1	6												
日本科学術映像 データベース (JSR)		3	16	4	15	2	15												
音声データベース (SPEECH-DB)		0	0	0	0	0	0												
合	計	21	114	12	91	11	26												

●利用者数は実利用者数を表わす。

●上記データベースの集計は、INQ ロギングシステムを利用して集計しています。そのためには、データベースの利用形態により集計できない場合があるので実際の利用件数よりも少なく集計されています。

●集計ミスにより今回修正している。

## TSS 利用状況 (会話数)

区分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
専用回線	センター外	3,863	5,074	6,947										
	センター内	5,823	7,723	8,618										
公社衆回線	小計	9,686	12,797	15,565										
	公社 300 BPS	325	464	1,008										
公社衆回線	1200 "	342	455	371										
	300 "	1,621	2,254	2,566										
その他(ネットワークも含む)	内 1200 "	1,449	2,046	2,224										
	小計	3,737	5,219	6,169										
合計		430	506	543										
C P U 時間(秒)		13,853	18,522	22,277										
接続時間		6,977.26	9,566:26	11,074:20										

注) 公社線の 2400 BPS は、リモート・バッチ専用なのでこの集計からはずしている。

ラボラトリ・オートメーション利用状況

区分		月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
L	オンライン件数	464	424	558											
A	オフライン使用時間(秒)	23,050	24,511	30,547											
処理	オンライン件数	0	0	0											
	オフライン使用時間(秒)	0	0	0											

ネットワーク利用状況

区分		月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
R	件数	166	62	176											
J	C P U(秒)	347	8,617	29,343											
E															
T	件数	349	286	250											
S	C P U(秒)	24,595	8,835	2,381											
S															

(注) • サーバのみ集計している。

• RJEには会話型リモート・バッチも含まれる。

昭和59年度 図形処理利用状況

機種名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
東洋電機 ドラスティム9000 (XY1)	77	171	370	0	0	0	0	0	0	0	0	0	618
日本電気 N6928C (XY2)	0	11	28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	39
日本電気 N6928C (XY3)	1	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7
ブロッタ合計	78	182	404	0	0	0	0	0	0	0	0	0	664
前年度比(%)	109.9	197.8	276.7	0.	0.	0.	0.	0.	0.	0.	0.	0.	214.9

## 「将来システム検討懇談会」の設置について

本年4月27日開催の運営委員会において、別記1及び2により「将来システム検討懇談会」の設置が承認されました。

その後、同懇談会を4回開催し、検討事項により別記3のとおり部会を開き、委員等を選出しました。

これから実質的な検討を行い、実現可能なものから順次実行に移し、本センターを一段と飛躍させたいと考えております。

将来システム検討懇談会委員長 牧之内 三郎

(研究開発部長)

別記 1.

### 将 来 シ ス テ ム 検 討 懇 談 会

#### 提 案 主 旨

大型計算機センターの将来構想については、7大学のセンター長会議で種々検討され、「大型計算機センター群の今後の在り方について」の報告書に詳述されているが、本センターとしても具体的な将来構想を検討し、少しでも実行に移し、改善していく必要があると考えられます。

本センターの現状は、計算機の利用が急激に増加しており、今後各種計算機の普及に伴う計算機需要層の増大を考えると、現在の本センターの計算機システムでは、質量ともに到底処理し得ない状態となるのは明白であり、早急にその対応を検討すべき時が来ていると思われます。

しかしながら、当面の問題の解決のみにとらわれた時には、大型計算機センターの将来構想に弊害が生じる恐れが十分にあると考えられるので、この際今後の科学の進展の推移及び計算機需要者の動向等を考察し財政面の問題も含めて計算機システムを検討することにより、大阪大学の大型計算機センターを一段と飛躍させたいと思っています。

以上の理由により、センター長の諮問機関として「将来システム検討懇談会」を設置するものであります。

なお、本懇談会は、おおむね2年程度の時限設置とし、1年以内に中間答申をしたいと思っています。

別記 2.

## 将来システム検討懇談会要領

( 懇談会の設置 )

第1 大阪大学大型計算機センター（以下「センター」という。）に将来システム検討懇談会（以下「懇談会」という。）を置く。

( 目的 )

第2 懇談会は、センター長の諮問に応じ、全国の大学、その他の研究機関の研究者的研究効果を高めるため、センターの計算機システムの将来構想を検討するものとする。

( 検討課題 )

第3 懇談会は、次の各号に掲げる事項について検討する。

- (1) センターの近い将来に関する計算機システムに関すること。
- (2) 計算機システムの更新に関すること。
- (3) センターの将来企画に関連する計算機システムに関すること。

( 構成員 )

第4 懇談会は、センター長及びセンター長が委嘱する次の各号に掲げる委員をもって組織する。

- (1) 研究開発部長
- (2) 運営委員会委員若干名
- (3) その他センター長が必要と認めた者

( 委員長 )

第5 懇談会に委員長を置き、研究開発部長をもって充てる。

2 委員長は、懇談会を召集し、その議長となる。

( オブザーバー )

第6 委員長が必要と認めたときは、委員以外の者を懇談会に出席させることができる。

( その他 )

第7 この要領に定めるものほか、懇談会に関し必要な事項については、懇談会の議を経て、センター長が定めるものとする。

### 附 則

この要領は、昭和59年4月27日から実施する。

## 将来システム検討懇談会部会の検討事項及び委員一覧

## A 部 会

## 検討事項

1. センターの近い将来に関する計算機システムに関すること
  - 汎用機の在り方
  - スーパーコンピュータの導入
2. 計算機システムの更新に関すること

## 委 員 一 覧

12 名	氏 名	所 属 ・ 職 名	備 考
A 部 会 長	高 木 修 二	大阪大学教授基礎工学部	
A 部 会 副 長	関 谷 全	〃 〃 工学部	
	金 田 悠 紀 夫	神戸大学助教授工学部	
	笛 野 高 之	大阪大学教授基礎工学部	
	大 坪 久 夫	〃 助教授理学部	
	安 井 裕	〃 〃 工学部	
	宮 原 秀 夫	〃 〃 基礎工学部	
	牧 之 内 三 郎	〃 大型計算機センター研究開発部長 〃 教授工学部	
A 部 会 実務 リーダー	藤 井 譲	〃 助教授大型計算機センター	
	磯 本 征 雄	〃 講師 〃	
	大 中 幸 三 郎	〃 助手 〃	
	中 島 聖 勝	〃 大型計算機センター業務掛長	

## B 部 会

### 検討事項

1. センターの近い将来に関する計算機システムに関すること
  - 周辺機器の在り方
2. センターの将来企画に関連する計算機システムに関すること
  - 図形及び画像処理サービス
  - 学術情報データ・ベースの在り方

### 委 員 一 覧

11 名	氏 名	所 属 ・ 職 名	備 考
B 部 会 長	牧之内 三 郎	大阪大学大型計算機センター研究開発部長 " 教授工学部	
B 部 会 副 長	有 本 卓	" " 基礎工学部	
	弘原海 清	大阪市立大学教授理学部	
	布 上 康 夫	甲南大学教授経営学部	
	大 村 皓 一	大阪大学助教授工学部	
	豊 田 順 一	" 教授産業科学研究所	
	藤 井 譲	" 助教授大型計算機センター	
B 部 会 実務リーダー	磯 本 征 雄	" 講師 "	
	多 喜 正 城	" 助手 "	
	川 井 宏 弥	" " "	
	青 井 信 一	" 大型計算機センター システム管理掛長	

## 大阪大学大型計算機センター日誌

(運用関係)

59. 4. 11 データ・ベース小委員会  
4. 17 センター会議  
4. 18 教育広報委員会  
4. 19 研究開発計画委員会  
  プログラム・ライブラリー小委員会  
  ネットワーク研究会(東大)  
4. 20 負担金委員会(東大)  
4. 24 阪大センター日電定例会議  
4. 25 運用室会議  
4. 27 常任委員会  
  運営委員会  
5. 1 いちょう祭のためのセンター開放  
5. 15 センター長会議  
5. 23 将来システム検討懇談会  
5. 28 センター会議  
5. 28 阪大センター日電定例会議  
5. 30 運用室会議  
6. 13 将来システム検討懇談会  
  共通利用番号制委員会  
6. 25 センター会議  
6. 25 阪大センター日電定例会議  
6. 27 運用室会議  
6. 29 研究開発計画委員会  
  プログラム・ライブラリー小委員会  
  データ・ベース小委員会  
7. 6 教育広報委員会  
  将来システム検討懇談会  
7. 10 常置委員会(京大)

共通利用番号制委員会(京大)

59. 7. 11 運用会議(京大)  
7. 18 運営委員会  
7. 19 センター会議  
7. 23 阪大センター日電定例会議  
7. 25 運用室会議  
7. 25 将来システム検討懇談会

(システム関係)

(昭和58年6月～昭和59年7月)

558. 6. 1 INQバージョンアップ( V 9. 1 E 0 )  
SPSSのバージョンアップ( 第9版 )  
SALS( 最小二乗法標準プログラム )の倍精度版運用開始  
FORTRAN77(V)の仕様変更( デバックのための測定機能 )  
7. 1 SALS( 最小二乗法標準プログラム )のコンパイルオプション変更  
言語Cの運用開始  
8. 1 プロッタ( N6928C )の作図範囲変更  
図形ライブラリファイルの名称変更  
8. 29 オペレーティングシステムのバージョンアップ( R 10. 1 )  
10. 1 FORTRAN77(V)用図形ライブラリの運用開始  
10. 1 N6960Aカラーグラフィック端末の運用開始  
LA支援システム用ジェネレータ設置  
11. 14 図形ライブラリ GDSP-6 / SPLTのバージョンアップ( R 2. 0 )  
FORTRANのバージョンアップ  
FORTRAN77 のVモード リビジョン番号V 005  
FORTRAN のRモード リビジョン番号R 012  
MATHLIB-6 のバージョンアップ  
ASL( ADVANCED SCIENTIFIC LIBRARY )の運用開始  
11. 15 豊中地区用の交換回線( 1200BPS )の増設( 7回線 )  
12. 19 PROLOG言語 ShapeUp の運用開始  
59. 2. 13 PROLOG言語 ShapeUp のバージョンアップ  
3. 1 FORTRAN77(V)用図形統合化ライブラリの運用開始

専用回線端末の設置基準変更

59. 3. 5 SALS(最小二乗法標準プログラム)のバージョンアップ(2.5版)  
複合構造解析システム(ISAP-6)のバージョンアップ(R5.2)  
クラスタ分析システム(CLUSTER-6)のバージョンアップ(R3.0)  
(新規登録パッケージ)  
FORTRAN77Vモード用タイムシェアリングライブラリバージョンR2.6  
クロス集計システム(CROSS-6)バージョンR2.0  
多次元データ分析システム(MDAS-6)バージョンR1.5  
パラメータ推定プログラム(PEP-6)バージョンR1.0  
輸送型線形計画システム(LPTS-6)バージョンR1.0  
4. 16 統計解析システム(STATPAC-6)のバージョンアップ(R4.7)  
輸送型線形計画システム(LPTS-6)の運用開始(R1.0)  
5. 18 INQのバージョンアップ(V11.1 E0)  
6. 1 利用負担金の改定  
6. 4 連続型シミュレーション言語(CSPL-6)のバージョンアップ(R3.2)  
7. 2 数式処理言語Reduce(第2版)の運用開始  
SLISPの(第2版)の運用開始  
7. 9 オペレーティングシステムのバージョンアップ(R11.1)